



UNIVERSITY OF FUKUI

Financial report 2016

福井大学

財務レポート2016

平成28事業年度

平成28年4月1日～平成29年3月31日



—INDEX—

平成28事業年度のTOPICS … 1

財務諸表等の概要

- ・ 貸借対照表 …… 4
- ・ 損益計算書 …… 5
- ・ キャッシュ・フロー計算書… 6
- ・ 業務実施コスト計算書 …… 6
- ・ 運営費交付金と
外部資金の獲得状況 …… 7



平成28事業年度のTOPICS

2016年、福井大学は新たなステージへ

第3期中期目標期間スタート

国立大学法人は平成28年度～平成33年度が第3期中期目標期間として定められています。福井大学のさらなる機能強化に向け、平成28年度からスタートする第3期中期目標期間において、次のような重点的取組を掲げています。

教育

- ◆ グローバル化社会において地域創生を担う人材の育成
- ◆ 教育の国際通用性の向上
- ◆ 地域一体型教育の推進
- ◆ 学生に対する満足度の高い支援



研究

- ◆ 先端的画像医学研究
- ◆ 遠赤外線領域開発・応用研究
- ◆ 教師教育研究
- ◆ 原子力安全・危機管理研究
- ◆ 子どものこころの発達研究



グローバル化

- ◆ 国際通用性の高い世界に開かれた大学への改革
- ◆ 世界で活躍できる高度専門職業人の育成
- ◆ 地域のグローバル化を牽引



社会貢献

- ◆ 地域の知の拠点としての教育研究
- ◆ 地域の教育力向上
- ◆ 地域医療の向上
- ◆ 産業発展のためのイノベーション創出



医療

- ◆ 地域医療や先端医療を担う医療人の養成
- ◆ 高品質で高い安全性を有する医療の提供
- ◆ 県内唯一の特定機能病院として高度急性期医療機能の強化



福井大学は4学部体制の総合大学へ

新設

国際地域学部

県内の企業・自治体とともにグローバル化する地域の諸課題の探究と解決にチャレンジ

本学の第4番目の学部として、国際地域学部を開設。この新学部では、グローバル人材と地域再生活活性化人材を一体的なものとして育成します。

地域の創生を担いグローバル化した社会の発展に寄与する人材

興味関心に応じて科目を柔軟に選択履修できる仕組み（アプローチ）を設け、学生の主体的な学びと国際水準での教育を実現

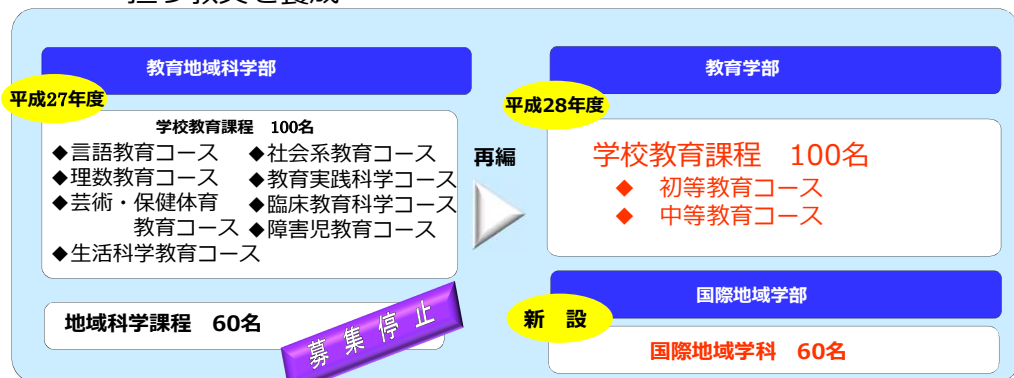


平成28事業年度のTOPICS

教育学部

－ 教員養成に特化した学部へ－

教育地域科学部を教育学部に再編し、新しい学校教育を担う教員を養成



教職大学院に新たに管理職養成コース(学校改革マネジメントコース)を開設し、その研修成果を市町教育委員会や校長会等で発表する機会を設け、学校改革マネジメントコースの普及と成果の還元に取り組んでいます。

医学部

－ 医学教育の国際標準化－

平成28年度からのカリキュラム改編で、国際標準に準拠した新カリキュラムを導入

医学教育の国際標準化促進

世界医学教育連盟が定める「医学教育のための質的保証」に準拠したカリキュラムを編成し、高度専門職業人として国際的に通用する医師の育成を促進

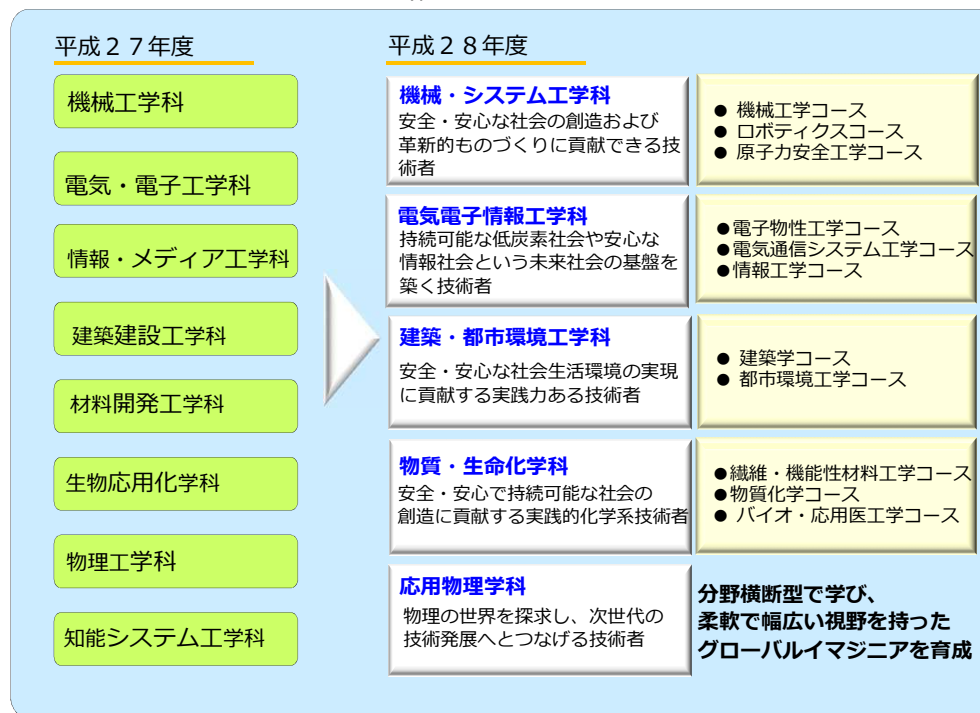
医学教育の国際認証評価に向けた取り組み

学生用電子カルテ・ポートフォリオ・課題提出機能・教員用評価機能を一体化したシステム (Bed-side LMS) を整備し、有機的な臨床実習を実現するとともに、診療参加型実習の質と安全を保障

工学部

－ 8 学科から新 5 学科へ－

興味に応じて工学の幅広い分野を学べるよう 8 学科から 5 学科に再編



産学官連携本部やURAオフィス等による教職協働体制を整備し、工学部、医学部を中心に、エネルギー、ナノテク・材料分野等を強みとしたマッチング活動を推進しています。

平成28事業年度のTOPICS

医学部附属病院再整備

平成26年9月の新病棟運用開始に続き、28年度は8月に外来棟の一部、10月に産婦人科病棟、11月にはエスカレーターを備えたアトリウムが運用を開始し、中央診療部門の一部とスタッフ諸施設棟についても順次運用を開始しました。
平成30年度の再整備事業完了に向け、売店やコーヒーショップなどのサービス施設、患者総合支援センターの整備やホスピタルストリート等の改修工事を進めています。



小児科外来中待合



アトリウム



産科婦人科病棟廊下



外来ホール・総合受付まわり



生理検査部門超音波センター

教育学部附属中学校体育館新営

平成28年9月に教育学部附属中学校の体育館が新営されました。福井大学教育学部附属学園では、平成29年度から、子どもの成長発達に即して、より包括的に教育活動を展開できる小学校から中学校まで一貫した「義務教育学校」を設置します。



アリーナ



ステージ



2階ギャラリー



探求ルーム

貸借対照表(B/S)

(単位:百万円)

※貸借対照表の主な増減理由は以下のとおりです。

【資産の部】

- ①、② 医学部附属病院改修に伴う増
- ③ 翌年度支払分病院改修工事費用の未払金の増

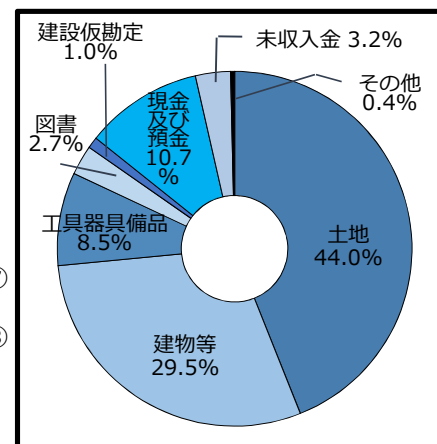
【負債の部】

- ④ 運営費交付金や寄附金で購入する資産の減
- ⑤ 病院再整備事業実施による増
- ⑥ 病院のリース資産取得による増

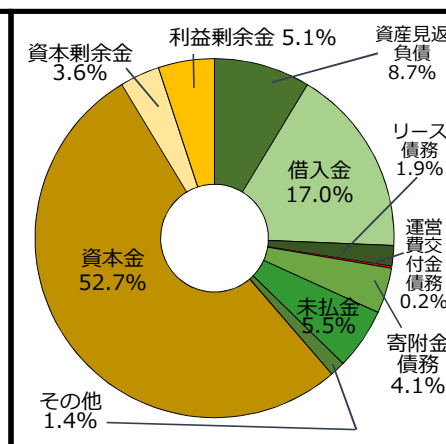
【純資産の部】

- ⑦ 施設整備費や目的積立金で取得した資産の減価償却費が償却期間中、毎年計上されることによる減
- ⑧ 前期繰越積立金から当期総損失479百万円を差し引いたことによる減

資産内訳



負債・純資産内訳



	H27	H28	増減
固定資産	80,826	82,634	1,808
土地	42,278	42,278	0
建物	26,851	27,948	1,097 ①
構築物	430	447	17
工具器具備品	7,499	8,176	677 ②
図書	2,607	2,615	8
建設仮勘定	955	991	36
その他	206	180	▲27
流動資産	12,381	13,557	1,176
現金及び預金	9,252	10,327	1,075 ③
未収入金	2,922	3,069	147
医薬品及び診療材料	158	92	▲66
その他	49	69	7
資産合計	93,207	96,191	2,984

	H27	H28	増減
固定負債	22,949	25,525	2,577
資産見返負債	9,413	8,333	▲1,080 ④
借入金	12,870	15,507	2,675 ⑤
リース債務	395	1,370	1,258 ⑥
その他	271	315	45
流動負債	10,484	11,684	1,200
運営費交付金債務	0	169	169
寄附金債務	3,907	3,938	31
未払金	4,752	5,297	545
その他	1,825	2,281	647
負債合計	33,433	37,209	3,776
資本金	50,666	50,666	0
資本剰余金	3,741	3,448	▲292 ⑦
利益剰余金	5,368	4,868	▲499 ⑧
純資産合計	59,775	58,982	▲792
負債・純資産合計	93,207	96,191	2,984

注) 記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しているため計は必ずしも一致しません。以下、特段の断りがない限り同内容です。

損益計算書(P/L)

(単位:百万円)

※損益計算書の主な増減理由は以下のとおりです。

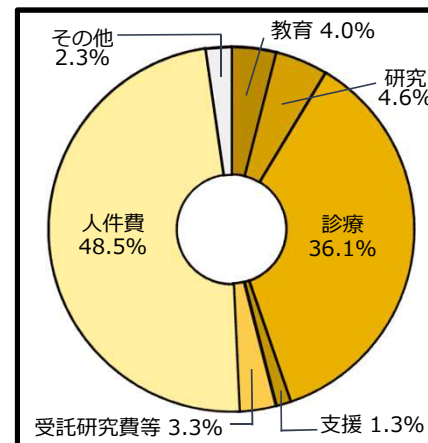
【費用の部】

- ① 診療材料費の増
借入金による建物修繕費の増
医療機器整備による機器保守費の増
- ② 退職者数の減少による退職手当の減

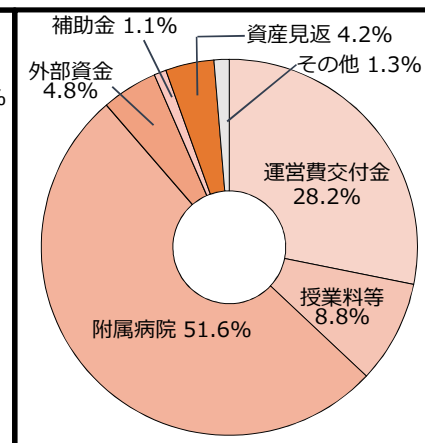
【収益の部】

- ③ 運営費交付金財源での退職手当の減
- ④ 入院及び外来患者数の増
診療単価の上昇による増

経常費用内訳



経常収益内訳

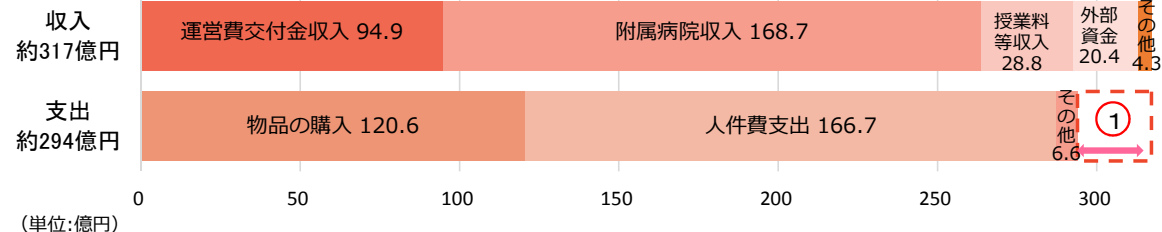


	H27	H28	増減
経常費用	32,718	33,409	691
教育経費	1,382	1,330	▲52
研究経費	1,662	1,547	▲115
診療経費	10,968	12,068	1,100 ①
教育研究支援経費	435	424	▲11
受託研究費等	1,135	1,090	▲46
人件費	16,402	16,188	▲214 ②
一般管理費	597	610	13
財務費用	137	152	15
経常損失	▲388	▲479	▲91
臨時損失	191	17	174
当期総損失	452	479	27

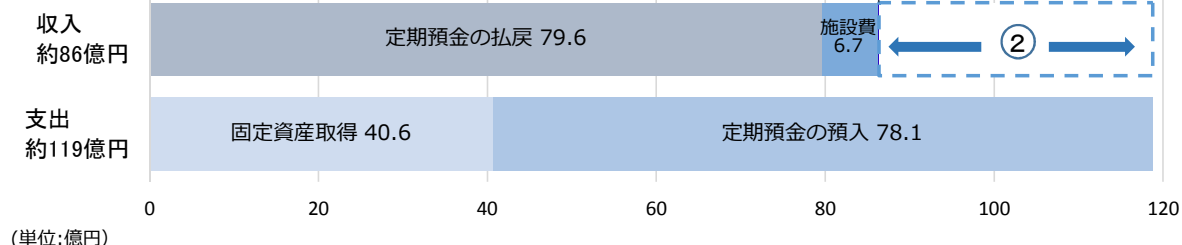
	H27	H28	増減
経常収益	32,330	32,929	599
運営費交付金収益	9,611	9,278	▲333 ③
授業料等収益	2,893	2,909	16
附属病院収益	15,852	17,006	1,154 ④
受託研究費等収益	1,140	1,088	▲52
寄附金収益	450	499	49
補助金等収益	495	208	▲703
施設費収益	58	140	82
資産見返負債戻入	1,406	1,369	▲37
財務収益	7	2	▲5
その他	418	431	▲192
臨時利益	126	13	▲123
目的積立金取崩額	1	5	4

キャッシュ・フロー計算書

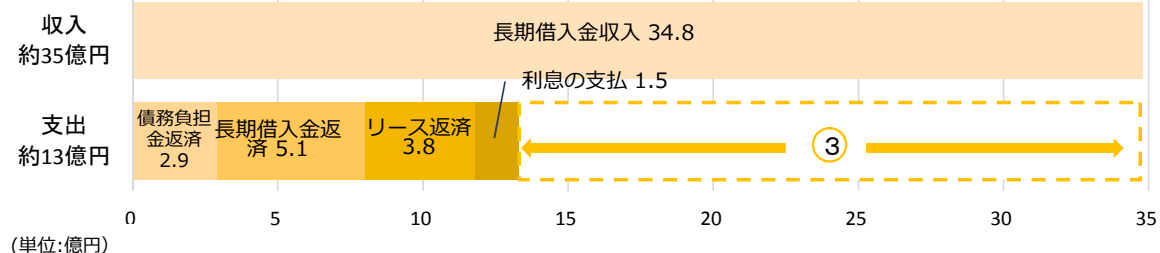
業務活動によるキャッシュ・フロー



投資活動によるキャッシュ・フロー

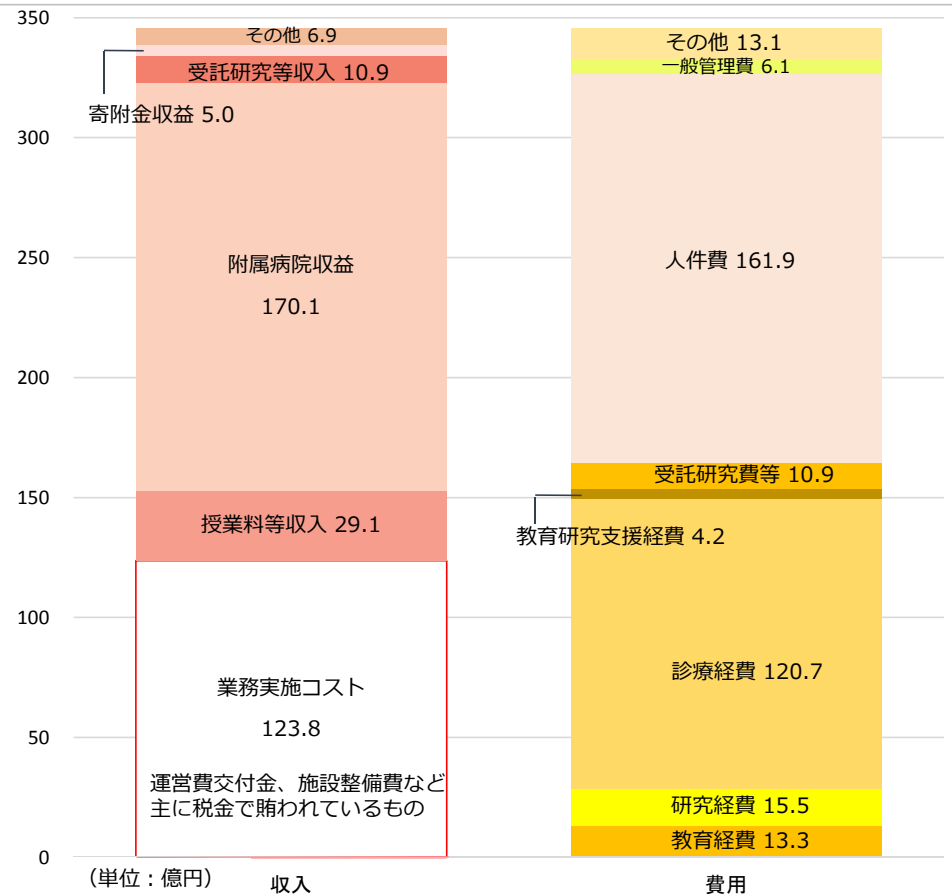


財務活動によるキャッシュ・フロー



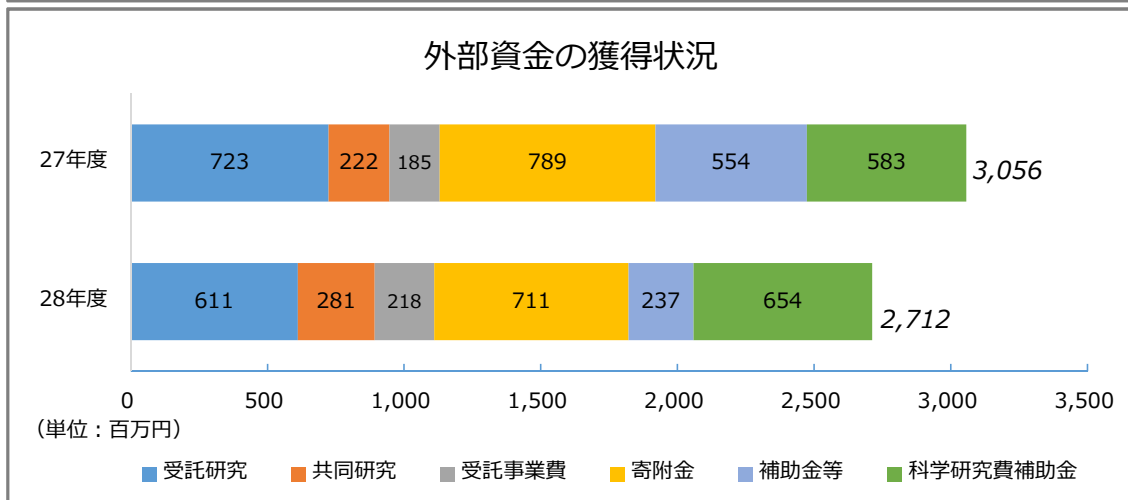
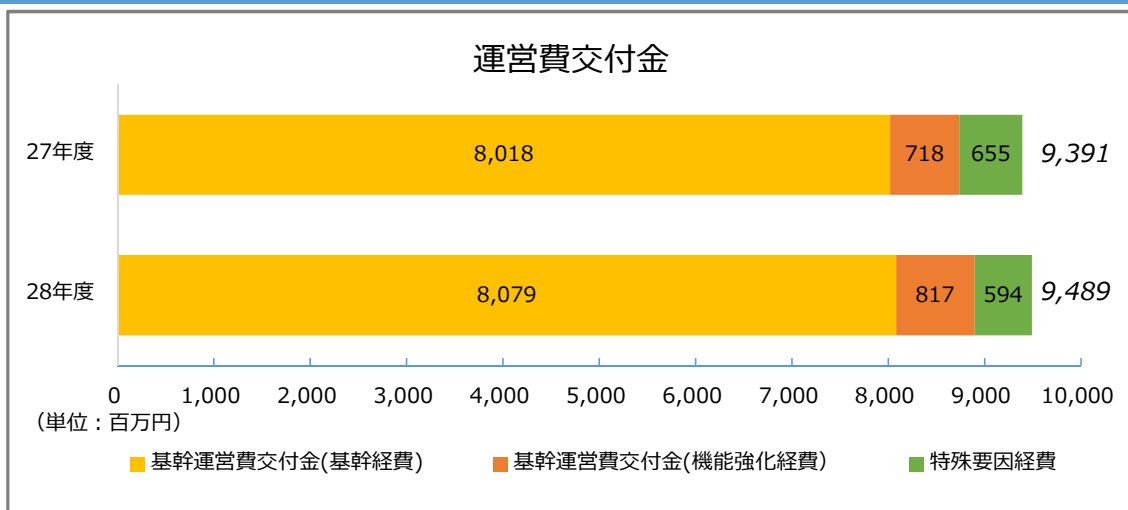
- ▶平成28事業年度については、資金の期首残高は72億円で、約12億円の資金増加があり、期末残高は約84億円でした。(資金増加:①-②+③)
- ▶期末残高約84億円については、工事等の未払金(約5億円)や、運営費交付金や寄附金等の繰越額によるもので、用途が決まっています。

業務実施コスト計算書



- ▶業務実施コスト計算書とは、国立大学法人の業務運営に関して、自己収入を財源とした費用を除いた国民の皆様に実質的に負担していただいているコスト(税金等)を示すものです。
- ▶平成28事業年度の業務実施コストは約124億円で、これを国民1人当たりの負担額に換算すると約98円でした。

運営費交付金と外部資金の獲得状況



(単位：百万円)

	平成27年度	平成28年度
運営費交付金	9,391	9,489
受託研究費	723	611
共同研究費	222	281
受託事業費	185	218
寄附金	789	711
補助金等	554	237
科学研究費補助金	583	654

運営費交付金について

大学の業務運営の基盤となる財源として、国から毎事業年度交付されるものです。平成28事業年度は約9.5億円が交付され、これは本学における収入合計額の約2.6%に相当します。

外部資金について

受託研究・共同研究・・・大学の研究者が企業等から委託を受けて研究を行う「受託研究」、大学の研究者と企業等が共同で研究に取り組むのが「共同研究」です。平成28事業年度の受入額は約9億円となりました。

補助金等・・・国や地方公共団体から国立大学法人等の特定の事務事業に対して交付されるものです。大型の補助事業の終了等により、平成28事業年度は少額となりました。

科学研究費補助金・・・研究機関に交付されるものではなく、日本学術振興会等から交付される補助金です。平成28事業年度の受入額は約7億円となりました。

本学の教育力は高評価を得ています。

THE世界大学ランキング日本版2017で

- ・総合ランキング**42**位
- ・教育リソース分野ランキング**30**位
- ・教員一人あたりの競争的資金の獲得数ランキング**27**位

(※データ提出のあった435校中の順位)

世界三大ランキングのひとつとされる、英国の教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE) を運営するTES Global社が作る「THE世界大学ランキング」の日本版が平成29年3月に初めて発表されました。教育力に焦点を当てた日本版ランキングとなっています。本ランキングは、世界の大学進学・留学希望者の大学選びに活用されています。

THE世界大学ランキング日本版HP
<https://japanuniversityrankings.jp/>

就職率10連覇

高い就職率(97.4%)!

大学通信調査「全国大学実就職率ランキング2017」において、本学は複数学部を有する国立大学において10年連続1位となりました。

低い離職率!

在職期間3年以内の離職率(9.2%)は全国平均(31.9%)を大幅に下回っており、企業からはその高い定着率が評価されています。

(参考:福井大学の教育と卒業生についてのアンケート2016(平成27年11月実施)及び「新規学卒就職者の在職期間別離職率の推移(厚生労働省HP)」)

地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)に 県内大学(福井県立大学、福井工業大学、仁愛大学、敦賀市立看護大学)と協働で 取り組んでいます。

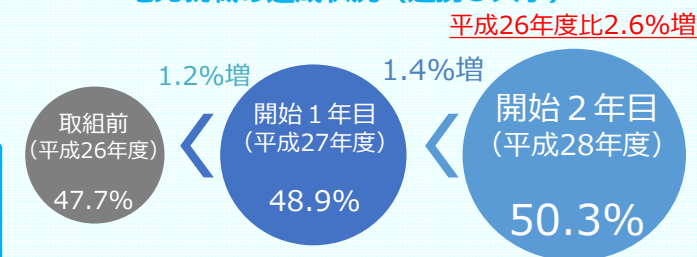
- (目的) 地方の大学群と地域の自治体・企業・民間団体等が協働し地域を担う人材育成を推進
 (期間) 平成27年度から平成31年度まで
 (KPI) 地元就職率: 10%増、新規雇用創出数: 85名増

大学連携センター受講状況

受講登録者等 (TV授業を含む)	平成28年度
受講登録者数	1,263名
(うち、他大学受講登録者数)	500名
単位修得者数	1,046名
(うち、他大学受講登録者数)	393名

- ・目標値の学卒者の地元就職率は、平成27年度に比べ着実に向上しました。
- ・福井大学を責任大学とし県内の4年制大学を参加校として、福井県及び企業等と連携し、カリキュラム改革及び大学連携センター(サテライトキャンパス)での地域志向科目の共同開講と単位互換を行いました。

地元就職の達成状況(連携5大学)



「ふくい地域創生士®」認定
 平成29年度に認定を希望する学生が、認定要件科目の履修とインターンシップに取り組んでいます。

財務レポートをお読みいただきありがとうございました。
決算に関連する資料は、本学HPにて開示しております。
<http://www.u-fukui.ac.jp/>

財務レポートの内容に対するご意見・ご要望を、
財務部財務課決算係までお寄せください。
内容の発展・向上に利用させていただきます。

発行：福井大学財務部財務課決算係
〒910-8507 福井市文京3-9-1
TEL 0776-27-9786
FAX 0776-27-8870
<mailto:zzkessan-k@ad.u-fukui.ac.jp>